

王子五丁目団地

自治会会報

入会まだの方
自治会へご加入下さい、自治会へまだ入会されていない居住者のみなさん、ぜひ自治会に入会して下さい。自治会は、住みよい団地生活をめざして、みんなが力を合わせています。未入会の方は、自治会事務局か、お近くの自治会役員までご連絡下さい。

10月25日(日)に決定

第7回団地ファミリー運動会



白組	— 2、3、4階
赤組	— 5、6、7階
青組	— 8、9、10階
桃組	— 11、12、13、14階

1~6号棟通しです

第七回「だんぢファミリー運動会」は十月二十五日(日)に桜田中学校庭でおこなわれます。(雨天の場合十一月一日)

今から張りきってね

桜田中学校で

魅力的種目を計画

第一回から、王子五丁目団地のプログラムがたかさん予定された。村の村民運動会として親しまれてきたこの催し、今年も楽しんでほしい。また恒例の福引きも行う。

地下鉄工事順調に

団地前駅工事始まる

地下鉄七号線第一期工事(岩淵一騎込間)は二、三ヶ月の遅延はあっても心配されたトラブルもなく昭和六十五年開業めざして順調に進んでいます。団地前駅(線路部分)は予定されている団地前駅の地下敷十メートルのところで行

第11回団地まつり

寄付協力者ご芳名

4・5・6面に



団地中に放置自転車の山が……

放置・不用自転車を撤去します

役員だけで皆さん、手伝ってくださいます

自治会が業者にお金払って、9月27日に作業

各棟ビロイに山積みになった放置自転車、不用自転車の山。見ただけでウシヤリです。自転車置場にも、それ以上の自転車がある……。そして、各フロアのあちこちにも、自治会が一年あまり手をつけないうちに、この山ができています。もとより、不用自転車は各自に責任をもつて処分(清掃局に連絡するとか)してもらわないといけません。でも、なかなか手をつけてもらえないので、自治会が業者を撤去作業者としてきました。昨年実施したように、自治会が業者にお金を払って、最近引き取ってくれる業者を、お手上げしました。自治会が業者へ何らかの形で、お金を払って、撤去してもらいます。撤去作業は、九月二十七日(日)午前十時から、不用・放置自転車撤去作業を行います。自治会の財政から業者にお金を払って引き取ってもらうのです。当日は役員だけではありません。重要な種目になります。居住者のみなさん、ぜひ手伝ってくださいます。よろしくお願いします。

水もれにご注意

自治会、新共済導入検討

最近、水もれ事故が増えています。今期(四月十七日)から第十一期)に入ってからでも、届け出があったものだけでも十三件あり、未届けも含めると相当の件数になるとみられます。事故原因を調べると、ほとんど「洗たく機のホースはすれ」をはじめとする不注意によるものが大半を占めています。あらためてお互いに注意し合いたいものです。この他に、「トイレの水洗タンク」の破損によるもの(二件)、「風呂場からの水もれ」洗面所の止水管の破損によるもの(それそれ一件)など、本人の知らないところでの水もれも報告されています。これは建物の老朽化(王子五丁目団地もいつまでも新設団地ではない)が主要な原因ですが、いずれにしても現在検討されているのは、自治会が三年前の一九八四年三月一日から「自治会共済」として、自治会員に対する水もれ被害見舞金制度を導入して、この三年間に起きた五十五件の事故に見舞金(見舞品)を届け喜ばれてきました。何となくも掛け金の少額な指図をおお、以上の一〇七円×二〇口)が、被害者に入が望まれてきました。現在検討されているのは、

個別加入(自治会共済は団体加入)の労務で、加害者と被害者双方に適用されるものではない。災害の範囲も、自治会が住宅環境部を中心として、原因究明と対策を至急行なうよう公団側に求めたい。自治会が、みなさんも住居内の特に水がかりの部分には、日頃から注意するよう心がけて下さり(自治会事務局で相談受け付けています)。

◆今水もれをおこしたら、まず水もれの原因をつきとめ、水道の元栓をしめる。②階下に被害が及んでいないか確認する。③もし階下に水もれがあったらその旨を告げ被害の拡大を防ぐ。④自治会事務局と管理事務所(夜間の場合は最寄りの役員)に連絡し適切な指図をおお、以上のことが大切です。そして、入会者もお互い良く話し合っ解決に努めて下さい。

自治会員が対象

この運動会は、自治会員世帯を対象とした行事です。自治会未入会世帯の方は参加できません。未入会の方、お子さんのためにも、この機会にぜひご入会して下さい。

これには管団はもちろん、公団、北区など関係機関への働きかけを強め、なによりも私たち団地居住者の意見が十二分に反映されなければなりません。居住者のみなさんの苦情や要望などは自治会までお受けしています。どんなことでもかまわず(優先)の設置も予定されています。いずれにしても、王子駅や

にも豪華な賞品を用意しますの設備が期待できそうです。自治会には地下鉄連絡協議会を介して、引き続き工事の安全と利用者優先の駅づくりを要求してまいります。また駅完成時に予想される自転車対策、住環境の変化などにも適切な対応を進めています。

夏雷にわか雨でも...いっぱい第11回団地ま

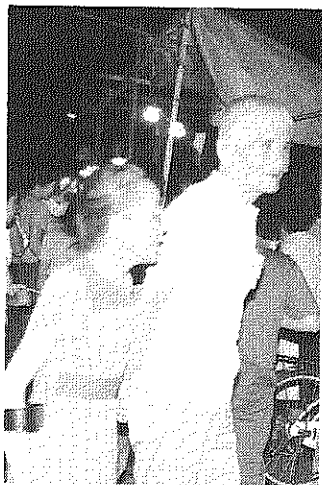


七月三十一日から三日間にわたって開かれた第十一回団地まつりは、団地内外からのたくさんの方々に盛況を見せました。特に団地内の居住者からの寄付件数は昨年を大幅に上回ったこと、日曜日はそれをとりもたず、恒例のほんおどり、大人みこしの勇ましい巡行も子どもたちにも手をとって楽しませました。また、夏休みの思い出を写真で見ながらまつりの思い出を語り、過ぎ去る夏に別れを告げて下さい。そして来年は一人でも多くの方が実行委員会に参加されることを願います。



右上・もぎ店ががんばる実行委員。左上、手づくりだしの子どもたち。左の右から踊る野田先生・おまつりを楽しむ老夫婦、我子を写真にとる父親

今年のおまつりをたんのうしていただけたでしょうか。ほんの少しでもいいから子どもたちの味わった村まつり、ふるさとの気分を感じだしてもらえたら、おまつりは大成功です。「とても楽しかった」ことがばが耳に入ってくるたびに実行委員の疲れがうそのように消えてゆき、「また来年がんばろうじゃないか」と思いをあらたにします。



あー、水不足

半分だけの夏休み



球技大会で女子優勝

前半、カラツユのため水不足が心配されましたが、なんとか夏本番には間に合いました。シャープ池は二十日間で七三六人が利用、例年の半数にとどまりました。またラジオ体操には十一日間で、大人三三九人子ども三九〇七人の団地居住者が参加しました。この内、皆勤賞が二八二人の子どもに贈られました。(がんばったね)



七月二十六日都立北高校グラウンドで開催された青少年権の球技大会に参加した団地の女子キックベースボールチームはみごと激戦を勝ち抜き優勝しました。(おめでとう)一方男子ソフトボールチームは一回戦で敗退(相手は優勝チーム)した

もの、その後すばらしい戦い、変換念でした。また子どもたちが楽しみにしていたサマーキャンプも日程上の都合によりとりもめとなりませんでした。本当に半分だけの夏休み